



剣志

KEN SHI

2022年88号(令和4年9月)
発行者 九州地区クラブ

会長 加野 資典
幹事長 山田 雅士

ホームページアドレス <http://www.npo-igkc.or.jp> eメール

秋空を 二つに絶てり 椎大樹

高浜 虚子

真っ青に澄み切った秋の空を、椎の大木は、その空を絶ってしまうかのような勢いでそびえている。広々としたスケールの大きさ、椎の木の生命力や力強さが生き生きと伝わってくる一句です。



9月17日、台風14号接近の中、熱中症対策、感染症対策を行い、久留米ランテック道場において2022年9月例会が開催されました。山田雅士先生の指導による相互稽古、八段と八段一次合格者の先生による指導稽古、最後は自由稽古を行い、充実した稽古会でした。稽古会には30名の会員が集まりました。例会は、空気喚気、室温調整、水分補給を随時行い、暑さを感じさせない環境で稽古を終了することができました。

秋野公造参議院議員が参加され、日本剣道と剣道具を文化財として未来に引き継いでいく取組について説明があり、参加者の共感を得て、例会を盛り上げていただきました。秋野公造議員の国政での益々の御活躍と剣道普及発展の取組に応援させていただきます。

【稽古会】

日時:令和4年9月17日(土)午後3時00分~4時50分

場所:(株)ランテック剣道場

久留米市宮ノ陣町若松1-3 TEL:0942-36-4125

【出席者:30名】(順不同、敬称略)

尾方正照先生、野口慎一郎先生、小島良守先生、山田雅士先生

(当地区八段の先生4名)

秋山勝年、大隈光夫、大塚勝也、小川金吾、加野資典、佐藤博喜、下林千代鬼、瀬戸靖博、武田耕次、田中昭彦、田中義勝、豊田末雄、永岡義規、橋本正照、掃本 博、日高久光、弘友和夫、溝口勝正、箕田修治、森 雅敏、森迫多美子、若松清孝、若本晃一、渡邊寛二、打越亨、内山(大分県)

【加野会長挨拶】

先日の名古屋八段審査では、約1,000名の受審者に対して3名の合格者でした。0.3%の大変厳しい結果でした。しかし、当会は八段審査員の先生から、ご指導を受けていますので、是非、合格者が誕生することを期待しています。また、本日は新しく入会希望者が参加されています。稽古仲間が増加することにより、稽古会が充実していくことを楽しみにしています。本日も、ランテック道場をお借りして、いい環境で稽古させていただいております。感謝申し上げます。最後に、台風接近の中、多数の会員にお集まりいただきありがとうございます。

【相互稽古】

講師:山田雅士先生

内容:究極のメン打ちを目指す

一足一刀の間合いから面打ち:一拍子で、左拳は胸の高さ、右拳は肩の高さ、刃筋正しく、すり足、左足の引き付け、腰の安定と手の内の冴えを作る

一足一刀の間合いから連続面打ち:上虚下実、上体の力を抜き、下半身を充実させる。足さばきを素早く、腰の平行移動を行い、姿勢を崩さない。

立ち合いの稽古:2分間×3回

【指導稽古】

熱中症対策のため、指導稽古における稽古時間は3分×5回、3分休憩、3分×5回、10分休憩(水分補給)、20分の自由稽古

元立ちの先生は、八段4名および下林先生、森先生、溝口先生、掃本先生の8名から指導をいただきました。

【講話】

野口慎一郎先生:江戸時代後期に北辰一刀流の千葉周作という武士がいました。千葉周作は剣道を科学的に分析した話があります。中でも、相手より早く打つことについて、語っていますが、単に早く打つだけではだめです。「気・剣・体一致」が大事と伝えています。早く打つために、力が入り過ぎては遅くなることもあります。或いは、審査の時に「手を出せば安心」という気持ちから、まだ、打突する機会でないのに、打突してしまい、せっかく溜めて準備していたものが何をしてしまったかわからない状態になってしまうことがあります。そこで、相手の動きを見極め、相手の打突の兆しを見る、打突の機会を捉えて、要件・要素が伴った有効打突を出すべきです。柳生新陰流に「石火」があります。これは火打ち石を打つときに出る光です。きわめて短い時間をたとえて表現します。このようにして技を出すことが瞬息につながります。

令和4年10月九州地区クラブ例会のご案内

日時:令和4年10月15日(土曜日)15時～17時00分 場所:(株)ランテック剣道場

相互稽古会 15時～15時30分(予定) 指導講師:井上誠一先生

指導稽古 15時40分から17時00分

※3分間刻みで10回の指導稽古を約30分実施します。(5回目、6回目の間で休憩)

その後、10分間の水分補給。休憩後は10分～20分間の自由稽古(予定)

※室内気温が高くなければ、通常稽古に戻すこともあります。(時間を区切らず、約50分の指導稽古)

山田: m.yamada.kokura.k8@gmail.com

溝口: yumehome@d7.dion.ne.jp

《連絡事項》

1. コロナ感染者が減少していますが、行政から行動制限の方針が発表された場合は、10月例会は中止します。
2. 稽古参加の時はマスク着用、検温(各自)でお願いします。体調不良の方は、稽古会のご参加はご遠慮願います。(体温計、消毒液は準備しています。)
3. 稽古会には遠方より参加して頂いておりますので、交通事故等にはご注意ください。
4. 全国例会参加者名、団体戦出場者を報告します。

参加者名(敬称略):井手、井上、宇佐、加野、佐藤、瀬戸、武田、野口、溝口、山田、大和、若本(以上12名)

団体戦	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
A	若本★	溝口★	山田	井上★	井手
B	宇佐★	瀬戸★	武田★	佐藤★	大和

※選手のご健闘を祈念申し上げます。(★:個人戦参加)

5. 令和5年1月28日(土)の例会終了後、新年会を企画します。ただし、コロナ感染状況を注視し、状況によっては、中止の可能性もあります。場所は未定ですが、お勧めのお店があれば、ご推薦願います。また、遠方の方は、宿泊の手配を、ご自身でお願いします。12月例会会報で詳細を報告します。
6. 次年度の県外遠征について検討します。ご意見・ご希望を山田、溝口まで連絡願います。

以上